

# 今後の台風と高温に備え、 水管理の徹底を!

長岡農業普及指導センター

稲作情報（号外）

電話 0258-38-2554  
E-mail ngt111440@pref.niigata.lg.jp

## 気象情報

- ◆ 8月4日に気象庁が発表した台風情報（5日予報）によると、台風第4号は、8月7日の未明に新潟県に最も接近する予報となっています。
- ◆ 8月3日に新潟气象台から「高温に関する早期天候情報」が発表されました。8月10日頃から、平年よりかなり気温の高い状態が続く見込みです。

## 〔管理対策〕

### 1 飽水管理

- 出穂期前後は最も水を必要とします。高温による玄米品質の低下を防ぐため、飽水管理の徹底に努めましょう。

### 2 フェーンへの対応

- 県からのフェーン緊急情報等に注意し、今後のフェーン発生に備え、すみやかに湛水できるよう準備をすすめましょう。
- 強風やフェーン現象等による高温・乾燥が予想される場合には、稲体からの急激な蒸散による品質と収量の低下（白穂、白未熟粒、胴割れ）を軽減するため、事前の湛水に努めましょう。
- フェーン通過後は長期間の湛水は避け、飽水管理に移行しましょう。
- フェーンが2日以上続く場合は、ほ場の水温上昇を抑えるこまめな水管理を行いましょう。